



平成25年10月31日

各 位

上場会社名 日本タングステン株式会社
 代表者 取締役社長 馬場 信哉
 (コード番号 6998)
 問合せ先責任者 取締役業務本部長 大島 正信
 (TEL (092)415-5500)

平成26年3月期第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,450	140	120	70	2.86
今回修正予想(B)	6,000	145	185	145	5.92
増減額(B-A)	550	5	65	75	
増減率(%)	10.1	3.6	54.2	107.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	5,760	△149	△138	△113	△4.65

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,800	160	170	120	4.90
今回修正予想(B)	4,790	140	205	175	7.15
増減額(B-A)	△10	△20	35	55	
増減率(%)	△0.2	△12.5	20.6	45.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	4,788	140	186	155	6.35

修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高は衛生用品関連のNTダイカッターが国内及び海外ともに好調に推移したほか、ハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板が円安効果もあり増加しました。このほか自動車関連向けの電極・接点製品や中国市場において接点製品の需要が回復したことにより当初見通しを上回る見込みであります。損益については、売上高の増加や為替差益等により営業利益、経常利益、四半期純利益は予想を上回る見込みであります。

なお、通期の業績予想については、国内外の景気見通しや為替の動向など不透明な要因もあることから、平成25年5月10日に発表した通期の連結及び個別業績予想は据え置くこととします。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報に基づき作成しております。実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上